

第12課

CSR

心身堂 上海工場副工場長 趙越 (45歳)
CSR担当 大久保勇 (48歳)
関連企業担当者 岩崎洋子 (35歳)
西郷慎太郎 (39歳)

①工場公開

心身堂は、上海近郊に建設した新しい工場を一般公開し、環境への取り組みを紹介している。ある日、関連企業の担当者が工場の視察に訪れる事になり、上海工場の趙副工場長が案内する。

(工場を案内しながら)

趙: この工場では、使用済みの水を浄化して、工場内の水洗トイレなどに再利用していますが、浄化した水の一部は、エネルギー源としても再利用しています。

岩崎: あのう、エネルギー源として再利用って、どういうことですか。

趙: あっ、はい。水を利用して電気を作るんです。

西郷: つまり水力発電ですか。

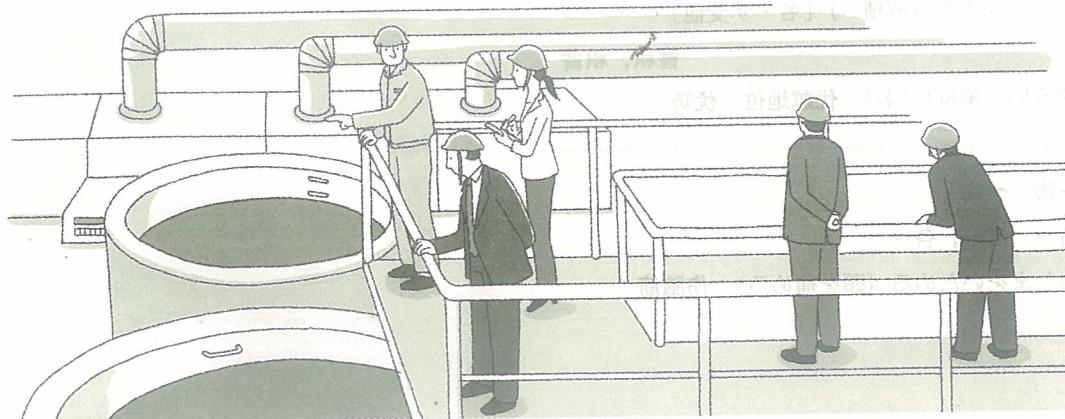
趙: そうです。それと同じ原理で、工場内でも発電しようというものです。弊社では、「マイクロ水力発電」と呼んでいます。

岩崎: ということは、工場内にダムのようなものを作るってことですか。

趙: ええ。ただ、本格的なダムを作るのは無理ですので、排水処理場にマイクロダムというものを設けています。

西郷: 小型のダムですか。

趙: ええ、そうです。では、まず、実物をお目にかけたいと思います。処理場の方へご案内します。どうぞ。



(排水処理場で)

岩崎: 思ったより小さいですね。これでは、工場の電力をまかなうのは無理なのでは?

趙: おっしゃるとおりです。ただ、電気をためておくことで、工場内の照明や空調などには十分再利用できます。

5 西郷: 発電量は少しでも、太陽光発電や風力発電に比べると安定した発電が見込めそうですね。

趙: はい。これなら、巨大なダムと違って、自然環境に悪影響を与える可能性も少ないというメリットもあります。

西郷: (独り言で) へえ、環境負荷の低減が図れるってわけか。

10 趙: では、次に、発電量を確認できるコントロールパネルをご覧に入れたいと思います。こちらへどうぞ。

②CSR説明会

上海工場の視察後、心身堂の「環境への取り組み」についてCSR担当の大久保が中心になってプレゼンする。

15 (パワーポイントを使いながら)

大久保: それでは、環境への取り組みについてご説明させていただきます。まず、こちらをご覧ください。(画面を切り替える) 弊社では、「森育」を提唱し、環境保全活動を推進してまいりました。「森育」には2つの側面があります。1つは、植林活動や森林整備などであり、もう1つは、森や木、自然の大切さを子供たちに伝える環境教育です。……

(説明が終わって)

岩崎: プレゼン、とても参考になりました。ところで、「森育」とは聞き慣れない言葉ですが…。

25 大久保: ご質問、ありがとうございます。「食育」という言葉は耳になさったことがあるかと思いますが、「森育」は、弊社が考案した言葉です。

岩崎: ええっ、そうなんですか。

西郷: ところで、その「森育」のうち、植林活動のほうは、なんとなく分かるのですが、環境教育のほうは漠然としていて、いまいちイメージが…。

大久保: 分かりました。ええと…、環境教育の取り組みとしては「出前授業」があります。

西郷: 「出前授業」?

大久保：はい、そうです。5年ほど前から、研究・開発部門が中心となって、日本の小学生を対象に行っているものです。

岩崎：小学生が対象ですか。それで、授業ではどんなことを？

大久保：授業では毎回、各地域の植林活動について紹介しています。それをきっかけにして、子供たちに、森林資源と自分たちの生活の関係について考えてもらいたいと思っています。

岩崎：確かに、森林はかけがえのない資源ですからね。できれば何か例を教えていただけませんか。

大久保：はい。よく紹介されるのが、漁師さんが中心になって行っている植林活動ですね。

西郷：えっ！ 漁師さんと植林活動って、どういうことですか。

大久保：はい。実は、森林と海は密接につながっているんですよ。森に雨が降ると、地面に積もった落ち葉の養分が溶け出し、土に染み込みます。そして、それは栄養豊富な水として川を伝って海へと流れ込み、魚のえさとなる小さな生き物や海草を育てるんです。だから、漁師さんにとって、森林はとても大切

というわけなんです。

西郷：なるほど。森林と海は切っても切れない関係ということですね。

新出語彙1

シーエスアール (CSR) [名] 企业的社会责任	でまえ (出前) [名・サ変他]
こうじょうちょう (工場長) [名] 厂长	サービス業者 [名]
ちようえつ (超越) [专] 越越	でまえじゅぎょう (出前授業) [名]
おくぼいさむ (大久保勇) [专] 大久保勇	登門授課, 上门讲课
いわさきようこ (岩崎洋子) [专] 岩崎洋子	みっせつ (密接) [形2] 紧密, 密切
ざいごうしんたろう (西郷慎太郎) [专]	ようぶん (養分) [名] 养分
西郷慎太郎	とけだす (溶け出す) [动1他] 溶解出来
きんこう (近郊) [名] 近郊	つたう (伝う) [动1自] 顺着, 沿着
じょうかする (浄化～) [名・サ変他] 浸化	いきもの (生き物) [名] 生物
すいせん (水洗) [名] 水冲, 水洗	かいそう (海草) [名] 海草
げんり (原理) [名] 原理	ごらんにいれる (ご覧に入れる)
マイクロ [名] 微型, 微量	請 (对方) 观赏
ほんかくてき (本格的) [形2] 真正的, 正式的	きってもきれない (切っても切れない)
じつぶつ (实物) [名] 实物	まかなく (动1他) 无法分割, 极其亲密
まかなく (动1他)	～長 (～长)
維持, 勉强支持; 提供; 供给饭食	～済み (～过, ～完了)
しょうめい (照明) [名] 照明	～源 (～源)
ていげん (低減) [名・サ変他]	悪～ 不良～, 坏～
コントロールパネル [名] 控制板, 配电盘	もりいく (森育) [专] 植树
パワーポイント [名] PPT演示文稿	ていしょうする (提唱～) [名・サ変他]
きりかえる (切り替える) [动2他]	ほぜん (保全) [名・サ変他] 保全
切り替換, 切换, 转换	たいせつ (大切さ) [名] 重要性
もりいく (森育) [专]	ききなれる (聞き慣れる) [动2自] 耳熟, 听惯
ていしょうする (提唱～) [名・サ変他]	しょくいく (食育) [名・サ変自] 养育
提倡, 主张	ばくぜんと (漠然と) [副]
ほぜん (保全) [名・サ変他]	～笼统, 不清晰, 含糊
たいせつ (大切さ) [名]	いまいち [副] 稍微不足



解説

1. 场景设置与表达

本课的场景是心身堂的赵越和大久保带领相关企业的项目负责人岩崎和西乡参观工厂并做说明。心身堂一方多使用自谦语介绍工厂，如“実物をお目にかけたいと思います”。而相关企业的项目负责人作为访客，提问时也可以使用非敬语表达方式。

标题“CSR”意思是“企业的社会责任”，是Corporate Social Responsibility的缩写。企业不只是追求利润，还必须为其组织活动和经济活动对社会产生的影响负责，并有责任就其自身做法对利害关系人（消费者、投资人、社会全体等）做出说明。通常不能尽到说明责任的企业无法获得社会的认可，作为企业难以生存。

2. 做说明时常用的表达方式

做说明时使用的表达方式

●～させていただきます

在开始做说明或演讲时，多以“～させていただく”开头。“～させていただく”原本是征求许可时使用的表达方式，现已被普遍用作一种礼貌的表达方式。

▶ それでは、新商品の販売戦略についてのプレゼンテーションを始めさせていただきます。（下面请允许我就新商品的销售战略做说明。）

●～いたします

用自谦语“～いたします”（**初级第48课**）代替“～します”使表达更加礼貌。

▶ それでは、新商品の販売戦略についてのプレゼンテーションを開始いたします。（下面我开始就新商品的销售战略做说明。）

●～てまいります

用自谦语“～てまいります”代替“～てきます”“～ていきます”使表达更加礼貌。

▶ 創業時より、弊社では、一貫して安全で安心な製品の提供を心がけてまいりました。（从创业时开始，敝公司就一直注重提供安全放心的产品。）

▶ 今後も、より安全で安心な製品の開発に精進してまいります。（今后还会不断致力于开发更加安全放心的产品。）

●～ております

用自谦语“～ております”（**初级第48课**）代替“～ています”使表达更加礼貌。

▶ 商品開発に関しては、常にユニバーサルデザインを意識して取り組んでおります。（关于商品开发，我们通常有意识地致力于通用的设计。）

●メリット

“メリット”意思是“利点（优点）”“長所（长处）”。在公司的说明会上多使用外来词“メリット”。不足之处用“デメリット”，意思是“短所（短处）”。

▶ 自然環境に悪影響を与える可能性も少ないというメリットもあります。（还有个优点就是对自然环境造成不良影响的可能性也很小。）

▶ カードは買い物をするのに便利だが、つい買い過ぎてしまうというデメリットもある。（用卡购物很方便，但也有不经意就买多了的缺点。）

提问时使用的表达方式

●提问前的铺垫

听取对方的意见后提问时不是单刀直入地只提出问题，往往会在提问前对对方的意见表示同感、向对方表示谢意、表明自己可能理解不够充分等。

▶ プレゼン、とても参考になりました。ところで、「森育」とは聞き慣れない言葉ですが…。（您的介绍非常有参考价值。不过，“森育”这个词还不是很耳熟。）

▶ 貴重なご意見をありがとうございました。ところで、ちょっと質問があるのであります…。（非常感谢您的宝贵意见。不过，我有一个小问题……）

▶ たいへん参考になるお話、ありがとうございました。わたしが聞き逃したのかもしれないのですが、植林活動について、いくつか具体例をお教いいただけないでしょうか。（您的话十分有参考价值，非常感谢！或许是我听漏了吧，能请教几个有关植树造林活动的具体事例吗？）

接受提问时使用的表达方式

●回答提问前先做铺垫

收到提问后，先对提问者表示感谢，然后回答提问内容。

▶ ご質問、ありがとうございます。「食育」という言葉は耳になさったことがあると思いますが、「森育」は、弊社が考案した言葉です。（谢谢您的提问。“食育”这个词我想您一定听说过吧。“森育”是我们公司创造的词语。）

此外，回答之后要确认自己的回答是否为对方所接受。当不十分清楚对方的提问意图，所作回答可能不切合提问者的意图时，多在回答的开始或最后表明这层意思。

▶ ご質問ありがとうございます。…〔回答后〕以上でよろしいでしょうか。（谢谢您的提问。……〔回答后〕以上回答您满意吗？）

▶ ご質問ありがとうございました。質問の意図とずれた答えになってしまった場合はご容赦いただきたいのですが…。（谢谢您的提问。我下面的回答如果与您的提问意图有出入还请您多包涵……）

3. 确认对方意图的表达方式

●～ということですか（↗）／～ということですか（↗）

当不十分明了对方的意见或提出问题的意图时，要用“～ということですか”（**中级第7课**）、“～ということですか”等表达方式确认对方的意图，语调为上升调。也可以使用“～っていっていますか”“～ってことですか”“～っていいますか”“～ってわけですか”等语气比较随便的说法。

▶ そうです。それと同じ原理で、工場内でも発電しようというものです。弊社では、「マイクロ水力発電」と呼んでいます。

(是的。我们利用相同的原理在厂内发电。在我们公司称作“微型水电站”。)

——ということは、工場内にダムのようなものを作るってことですか。(×)

(就是说，在工厂里建造水坝那样的设施吗?)

▶ 今期の我が社の経営状態を考えると、冬のボーナスも昨年と同様というわけにはいかないと思います。

(从我们公司本期的经营状况来看，我认为冬季的奖金很难跟去年相同。)

——それは、今年の冬のボーナスが減るということですか。(×)

(你的意思是今年的冬季奖金会减少吗?)

要注意，“～ということですか”“～というわけですか”使用上升语调时含有相当强烈的批评语气。

▶ [赶不及约会]ごめんなさい、これから家を出るんだけど…。

(对不起！我马上要出门了……。)

——もう2時間待てということですか。(×)

(就是说，你还要让我再等两个小时是吗?)

▶ わたしはこんな契約書知りませんよ。(我可不知道有这样的合同啊。)

——あなたのサインがあるのに、しらばくれるというわけですか。(×)

(明明有你的签字，还想装作不知道吗?)

此外，当自己做出某种程度的推测，想确认其是否正确时，在句尾使用“ね”(中级第7课)，成为“～ということですね”，语调为升调。

▶ そのパソコン、もう5年も使ってるでしょう？動作も遅いし、まだ使うつもり？

(那台电脑，都用了5年了吧？运行也很慢了，还打算继续用啊?)

——新しいのに買い換えたほうがいいっていうことですね。(×)でも、お金がないんですよ。(你是说最好换一台新的？不过，没钱啊！)

●～ということですか(×)／～というわけですか(×)

听了对方的意见后让对方意识到自己理解了他的话时，使用“～ということですか”“～というわけですか”等表达方式，语调用降调。也可以使用“～っていうわけか”等较随便的表达方式。在本课中出现的是西乡自己为加深理解而自言自语。

▶ これなら、巨大なダムと違って、自然環境に悪影響を与える可能性も少ないというメリットもあります。(这样就与巨型水坝不同，还有个优点就是对自然环境造成不良影响的可能性也很小。)

——〔自言自语〕へえ、環境負荷の低減が図れるってわけか。(×)

(哦！原来这样能减轻环境负荷的呀！)

▶ 今日のミーティングですが、出席するのはわたしと山田さんと劉さんです。

(今天的碰头会，参加的人有我、山田先生和刘先生。)

——全員で3人ということですか。(×)(总共3个人是吧。)

■使用済みの水を浄化して、工場内の水洗トイレなどに再利用していますが、…

4. ~済み

部分サ变动词词干后缀“済み”，表示已经完成。不是所有サ变动词都具有这种用法，一般多与下表中的特定动词搭配使用。

サ变动词	～済み	サ变动词	～済み
使用する	使用済み(已使用)	対応する	対応済み(已处理)
解決する	解決済み(已解决)	連絡する	連絡済み(已联络)
証明する	証明済み(已证明)	決済する	決済済み(已结账)
登録する	登録済み(已登录)	注文する	注文済み(已订购)
回答する	回答済み(已回答)	提出する	提出済み(已提出)

▶ 使用済みの乾電池は、ほかのごみと分別しなければならない。(用过的干电池必须与其他的垃圾分开。)

▶ この伝票は決済済みです。経理部に提出してください。(这张发票已经清账。请交给财务部。)

■それと同じ原理で、工場内でも発電しようというものです。

5. ~（よ）うというものだ

用“动词意志形+～いうものだ”的形式表示“以……目的”“以……为目的想出来的东西”。

▶ 「京都議定書」は、二酸化炭素の排出量を制限しようというものである。(《京都议定书》是为限制二氧化碳的排放量而制定的。)

▶ 今度の税制改革は、消費税を上げて社会保障費に当てようというものだ。(这次税制改革的目的是提高消费税以充作社会保障费用。)

■これでは、工場の電力をまかなうのは無理なのでは？

6. まかなう

“まかなう”的意思是“想方设法筹措金钱或物品”。

▶ アメリカに留学中は、アルバイトで生活費をまかなった。(在美国留学期间，通过打零工来筹措生活费。)

▶ 我が家では、毎月5万円で食費をまかなっている。(在我家，每月用5万日元维持伙食的开销。)

■太陽光発電や風力発電に比べると安定した発電₇が見込めそうですね。

7. ~が見込める

“~を見込む”的意思是“预测推算”。“~が見込める”是其可能形式。

▶ 今回の博覧会は、10万人の来場者を見込んでいる。

(这次博览会估计参观者会有10万人。)

▶ 今回の博覧会は、10万人の来場者が見込めそうだ。

(这次博览会，看来参观者能有10万人。)

另外，“見込む”的被动形式为“見込まれる”，使用“~が見込まれる”的形式，意思是“自然地成为那样的状态”。表示可能的“見込める”不用于不好的事情，而“見込まれる”可以用于不好的事。

▶ 今回の博覧会は、来場者は10万人が見込まれている。

(这次博览会，参观者估计会有10万人。)

▶ 今年は、アレルギーの原因となる杉花粉の増加が見込まれている。

(会造成过敏症的杉树花粉预计今年将会增加。)

■次に、発電量を確認できるコントロールパネルを₈ご覧に入れたいと思います。

8. ご覧に入る

“ご覧に入る”是“見せる”的自谦表达方式(初级第48课，高级第4课)，意思与“お目にかける”(中级第18课)相同。

▶ 先生にご覧に入れたいものがあります。明日、研究室にお邪魔してもよろしいでしょうか。(有样东西想请老师过目，明天我去研究室拜访您可以吗？)

▶ とっておきの商品があります。お目にかけましょう。どうぞこちらへ。

(我们有珍藏的商品，我拿给您看看。请跟我来。)

相关的表达方式还有“ご覧になる”，这是“見る”的尊他表达方式(初级第47课，高级第4课)。

▶ 先生、今朝の新聞、ご覧になりましたか。(老师，今早的报纸您看了吗？)

■「森育」₉には2つ₉の側面があります。

9. ~には~の側面がある

“~には~の側面がある”表示“某事物含有几个不同的方面”。“側面”的意思是“各种性质或特点当中的一种”，“~の側面”中的“~”部分除了如本课这样使用“2つ”等数字外，还可以是具体内容。

▶ 物事にはプラスの側面とマイナスの側面が必ずある。

(事物必定具有积极的一面和消极的一面。)

▶ 自由貿易には負の側面もあるという考え方には耳を傾けるべきである。

(自由贸易也有负面因素的观点应当认真听取。)

■環境教育のほうは漠然としていて、₁₀いまいちイメージが…。

10. いまいち [口语]

“いまいち”是“今一つ”的另一种说法，表示“与本来期待的结果或状况稍有差距”“不过瘾”。本来是副词，表示“水平不能令人满足”。当用作名词时，是“未达到令人满足的程度”的意思。

▶ 彼の言っていることがいまいちよく分からない。(他的话我听不大明白。)

▶ 今日の料理はいまいちだなあ。(今天的饭菜不怎么样嘛。)

■森林と海は₁₁切っても切れない関係ということですね。

11. 切っても切れない

“切っても切れない”意思是“即使想分割也无法分割”，表示某些事物之间的联系非常紧密。

▶ 彼は大学時代の友人で、4年間、サークルでいっしょでした。彼とは切っても切れない間柄なんですよ。

(他是我大学时的朋友，课外小组活动在一起4年。我跟他的关系扯也扯不断。)

▶ 中国語と日本語は漢字を共有しているのだから、切っても切れない関係であることは言うまでもない。

(汉语和日语因为共享汉字，具有无法分割的关系是不言自明的。)

関連語彙

感情を表す慣用表現

表示吃惊

●意表をつく(出人意料)

▶ 昨日のサッカーは、意表をつく作戦が成功し、日本はスペインに完勝した。
(昨天的足球比赛，日本队以出人意料的战术完胜西班牙队。)

●晴天の霹靂(晴天霹雳)

▶ 大阪への転勤の辞令は、彼にとて晴天の霹靂だった。
(去大阪工作的一纸调令，对他来说如同晴天霹雳一般。)

●度肝を抜く(吓破胆)

▶ 新娘の奇抜な衣装に、出席者は皆度肝を抜かれた。
(新娘的怪异服装令出席婚礼的所有人惊诧莫名。)

●突拍子もない(离奇)

▶ 突拍子もないと思われるようなアイデアが、ヒット商品を生むことがよくある。
(令人感到离奇古怪的创意催生出畅销产品的事是常有的。)

●二の句がつけない(无言以对)

▶ スリを目指したが、あまりの手際のよさに二の句がつけなかった。
(我亲眼看到了扒手掏钱包，其利索的身手，令我瞠目结舌。)

●寝耳に水(突如其来)

▶ 首相の辞任の知らせは、全く寝耳に水であった。
(首相辞职的消息，对我来说太突然了。)

●一泡吹かせる(吓……一跳)

▶ スペインにはいつも負けているので、今度こそ一泡吹かせてやりたい。
(过去跟西班牙对阵一直总是输球，这次咱可要给他个出其不意。)

●目の玉が飛び出る(目瞪口呆)

▶ このマンゴーは、目の玉が飛び出るほど高い。(这种芒果贵得使人目瞪口呆。)

表示担心

●気に病む(心怀烦恼)

▶ 田中さんは、業績不振を気に病んで、体調を崩してしまった。
(田中先生为了工作成绩不好而烦恼，最后终于病倒了。)

●気をもむ(内心焦躁)

▶ 春になると、桜がいつ咲くか気をもむ人が多い。
(一到春天，很多人就一心惦记着樱花哪天开。)

●胸が張り裂ける(伤痛欲绝；心如刀绞)

▶ 震災で両親を失ったその子供の話を聞いて、わたしは胸が張り裂けそうだった。
(听了那孩子在地震中失去了双亲的故事，我难过得心如刀绞。)

●胸を痛める(心痛不已)

▶ 世界中の人々が、今度の大震災に胸を痛めている。
(全世界的人们都为这次的大震灾而心痛不已。)

表示喜悦

●満面の笑みを浮かべる(笑逐颜开)

▶ その選手は、自分が世界記録を樹立したことを知った瞬間、満面の笑みを浮かべた。
(这位选手在得知自己破了世界纪录后，脸上笑开了花。)

●喜び勇む(欢呼雀跃)

▶ 息子は、女友達に映画に誘われ、喜び勇んで出かけていった。
(我儿子被女孩子邀请去看电影，兴高采烈地跑出门去了。)

表示决心

●肝を据える(壮起胆子)

▶ この難題には肝を据えて取り組まなければならない。
(解决这个难题，需要有足够的心理准备才行。)

●ほぞを固める(下定决心)

▶ 首相にはほぞを固めて震災復興に当たってほしい。
(希望首相能够坚定果敢地为震灾后的复兴而奔走。)

表示恐惧

●足がすくむ(手足无措)

▶ 高所恐怖症なので、高層ビルに登ると、足がすくんで動けない。
(我有恐高症，一上高楼就两腿发软，寸步难行。)

●肝を冷やす(惊出一身冷汗)

▶ 車を運転中、急に脇道から子供が飛び出してきて肝を冷やした。
(我正开车跑在路上，突然从岔路口冲出一个孩子，吓出我这一身冷汗！)

●身の毛がよだつ(毛骨悚然)

▶ わたしは身の毛がよだつような怖い話は苦手だ。
(我可受不了让人毛骨悚然的恐怖故事。)

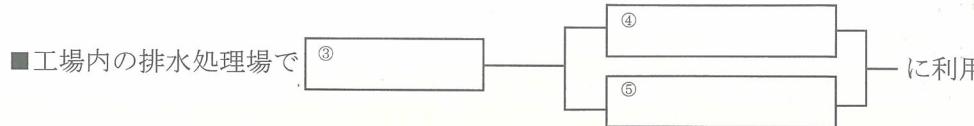
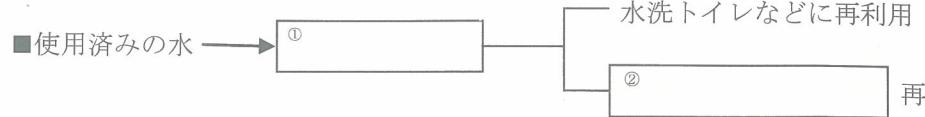
新出語彙2

いつかんする (一貫～) [名・サ変自] 一直，一贯
 じょうじんする (精進～) [名・サ変自] 致力，专心致志
 ユニバーサルデザイン [名] 通用的设计
 デメリット [名] 缺点，不足
 ききのがす (聞き逃す) [动1他] 听漏，漏听
 いと (意図) [名] 意图；打算，企图
 ようしゃ (容赦) [名・サ変他] 包涵，包容，原谅
 どうよう (同様) [名・形2] 相同，同样
 けいやくしょ (契約書) [名] 合同
 しらばくれる [动2自] 假装不知，佯装不知
 どうさ (動作) [名] 运行，动作
 しょうめいする (証明～) [名・サ変他] 证明
 げっさいする (決済～) [名・サ変他] 结账，结算，清账
 かいとうする (回答～) [名・サ変自] 回答
 ぶんべつする (分別～) [名・サ変他] 分开，区别，分类
 でんぴょう (伝票) [名] 发票，记账单
 きょうとぎていしょ (京都議定書) [专] 京都议定书
 せいせい (税制) [名] 税制
 しゃかいほしょうひ (社会保障費) [名] 社会保障费
 まいつき (毎月) [名] 每月
 はくらんかい (博览会) [名] 博览会
 アレルギー [名] 过敏症，过敏反应，异常反应
 かふん (花粉) [名] 花粉
 ものごと (物事) [名] 事物，事情
 プラス [名] 积极，正面；正极；加号
 ふ (负) [名] 负；负号，减号
 いまひとつ (今一つ) [副] 稍显欠缺，稍显不足
 サークル [名] 课外小组活动，班组；圆，圆周
 あいだがら (間柄) [名] 关系，交情，交际
 きょうゆうする (共有～) [名・サ変他] 共享，共有
 みみをかたむける (耳を傾ける) 认真听取，倾听

練習

1. 本文を読んで以下の質問に答えなさい。

(1) 次は趙副工場長の説明を図にしたものである。□に当てはまる言葉を書きなさい。



(2) 上記のシステムのメリットを2つ挙げなさい。

(3) 「森育」の2つの側面を挙げなさい。

(4) 「出前授業」とは何ですか。また、授業の目的は何ですか。

出前授業: _____

授業の目的: _____

(5) 西郷さんは「森林と海は切っても切れない関係ということですね」(p204, 17行目)と言っていますが、それはどのようなことですか。

2. 下線部を替えて、録音を聞きながら会話の練習をしなさい。

(1) 森育とは聞き慣れない言葉ですが…。／森育とは何ですか。／森育って何ですか。

- ①育メン ②CSR
 ③出前授業 ④4R

(2) 甲: 彼, どう思う?

乙1: この仕事を任せるのは無理なのでは?

乙2: この仕事を任せるのは無理なのではないでしょうか。

①この建物／エコ対策が優れている

②これ／迅速な対応が求められている

③彼／研究者として有望な

④このデザイン／あちらよりこちらのほうがいい

(3) 甲: 浄化した水の一部はエネルギー源として再利用しています。

乙1: あのう, 再利用するってどういうことですか。

乙2: あのう, 再利用するというのはどういうことですか。

①最近は若者の車離れが進んでいます／若者の車離れ

②我が社は昔から伝わる製法にこだわっています／昔からの製法にこだわる

③20世紀後半, 環境の変化によるアレルギーが増加しました／アレルギーの増加

③ 適切なものを選びなさい。その後、録音を聞きながら会話の練習をしなさい。

- (1) 甲: 大事な商談なのに、担当の山田君がインフルエンザで来られないって。
乙: (なるほど・ええっ・はい)。困りましたねえ。
- (2) 甲: コスト削減、コスト削減と言わても限界があると思うんだけど。
乙: (あの・へえ・確かに)。もう削減するところはありませんよね。
- (3) 甲: ここから東京駅までいちばん安く行く順路はこれです。
乙: (なるほど・さあ・ええ)。こんな順路もあったんだ。知らなかつたなあ。
- (4) 甲: レトルト食品は、アメリカの軍隊が開発したんだって。
乙: ええっ、(実は・そうだよ・そうなんだ)。いつでもどこでも食べられるという必要性から生まれたっていうわけか。

4. ()に当てはまる言葉を から選び、文を完成しなさい。

- (1) できれば今週中に、そちらに()たいのですが、よろしいでしょうか。

伺い 上げ いらっしゃり お越しになり

- (2) 近くにいらっしゃったら、うちに()ください。

電話して お電話されて お電話 お電話になって

- (3) 先生に()本を、コーヒーで汚してしまった。

お貸しした お借りになった お貸しくださった お借りした

- (4) 皆様、会員証は必ず手元に()。

お持ちしてください	お持ちしましょうか
お持ちしていただけます	お持ちになってください

- (5) 皆様に当社の太陽光パネルを()ましょう。

アレル お目にし ご覧になり ご覧に入れ お目にかかり

5. ()に当てはまる言葉を から選び、必要があれば適切な形に変えて書きなさい。

- (1) 1万円で1か月の生活を()のは到底無理だ。
- (2) 貧困によって()命が失われている現状を何とかしたいものだ。
- (3) 田中君とぼくはずっと助け合ってきた。切っても()仲であるといつていい。
- (4) このパソコン、インターネットへのアクセスが()遅いなあ。
- (5) もう少し、人の話に()はどうですか。
- (6) よほどの企業努力がなければ、CO₂25%削減は()。

かけがえのない 耳を傾ける 見込む 切れる いまいち まかぬう

6. (1) ~ (3) のカードを見て、下線部に合う文を考えなさい。

(1) 副工場長の趙が工場内 を案内する	(2) 海東大学工学部の前田 が「高層ビルの耐震構 造」について発表する	(3) 株式会社東進の佐々木 が会社の概要を説明す る(「弊社」を使うこと)
-------------------------	--	--

皆様、おはようございます。私は①_____です。
ただ今より、②_____を始め、新規事業開拓に取り組んでいます。

7. 録音を聞いて、内容に合っていれば○を、そうでなければ×を付けなさい。

(1) ①() ②()

(2) ①() ②()

(3) ①() ②() ③()

(4) ①() ②() ③() ④()



跟读

拨音练习是包含“ん”音的练习。注意不能把“せんもんか”发成“せもんか”。要注意“ん”的发音强度和长度与其他音相同。

促音练习是包含促音(写作“っ”)的练习。注意不能把“あつとうてき”发成“あとうてき”。练习时要有意识地使发音气流阻塞(或阻碍)一定的时间。

长音练习是将音节中的短元音拉长成为长元音的练习。不能把“てきよう”发成“てきよ”。长音的长度一般约为短元音的两倍。长音发错了，词语的意思就变了，这点需要特别注意(■初级入门单元)

■发音练习

[五十音]	まめみむめもまも	やえいゆえよやよ	られりるれろらろ
[拨音]	せんもんか	せんもんか	せんもんか
[促音]	せんもんか	せんもんか	せんもんか
[长音]	せんもんか	せんもんか	せんもんか
[绕口令]	せんもんか	せんもんか	せんもんか

■会话 [請求]

社員：あのう。課長、今ちょっとよろしいでしょうか。来月の視察の件でご相談したいことがあるんですが。

課長：視察って、中国東北部の？

社員：はい。

課長：悪いけど、これから来客があるんだ。午後にしてくれないかなあ。ええっと、そうだなあ。3時過ぎなら時間が取れるよ。

社員：そうですか。それでは、3時過ぎにご相談しますので、よろしくお願いします。

■短文

日本人は現在、日本語にあふれている外来語をどのように受け止めているのでしょうか。国立国語研究所の「今以上に外来語が増えることへの意識」調査によると、外来語が増えることを好ましいと考えているのは若い世代で、年配の世代は好ましくないと思っている人が多いそうです。それぞれ、話がしやすくて便利である、読み方が難しくて覚えにくいという、外来語のいいところ、悪いところを挙げています。このことから、外来語に対する意識は、世代間による意識の違いが大きいことがはっきり分かります。

新出語彙3

いくメン (育～) [名] 会照料婴幼儿的好父亲

フォーテール (4R) [名] 4R运动

エコ [名] 节能，有益环保

じんそく (迅速) [形2] 迅速，快速

ゆうぼう (有望) [形2] 有前途，有希望

せいほう (製法) [名] 制法，做法，制作方法

じゅんろ (順路) [名] 路线，线路，顺路

レトルトしょくひん (～食品) [名]

蒸煮袋食品

ぐんたい (軍隊) [名] 军队，部队

たいようこうパネル (太陽光～) [名]

太阳能电池板

とうてい (到底) [副] 无论如何，怎么也，无法

かいとうだいがく (海東大学) [专] 海东大学

こうがくぶ (工学部) [名] 工学系

まえだ (前田) [专] 前田

たいしん (耐震) [名] 抗震

かぶしきがいしゃどうしん (株式会社東進) [专]

东进股份有限公司

がいよう (概要) [名] 概要，概略

～離れ 远离～，脱离～

【聴解】

かいそく (快速) [名] 快速

うちがわ (内側) [名] 内侧

さく (栅) [名] 栅栏

グリーンしや (～車) [名] 软席车，头等车

じゆうせき (自由席) [名]

自由坐席，不对号入座

しずおか (静岡) [专] 静冈

せんとう (先頭) [名] 最前，前头，最先

しゃりょう (車両) [名] 车辆，车辆

しゅうてん (終点) [名] 终点

みあわせる (見合させる) [动2他]

暂停，暂不，推迟；互看；对照

～番線 ～号线

～号 ～号

～号車 ～号车厢



名家の世界

もり森
おうがい
鷗外

1862年～1922年

生于岛根县。东京帝国大学（现东京大学）毕业后任陆军军医，留学德国归来后历任陆军军医总监、帝室博物馆馆长、帝国美术院院长等职。积极从事翻译、评论、创作等各种文学活动。代表作有《舞女（舞姫）》《雁（雁）》《阿部一家（阿部一族）》《高瀬舟（高瀬舟）》，翻译作品有歌德的《浮士德（ファウスト）》、奥斯卡·王尔德的《莎乐美（サロメ）》等。

読みたい！もう1冊
『檸檬（檸檬）』

(1925年) 梶井 基次郎

心胸郁闷的“我”乃至连喜爱的书店都不想去。就在这时，水果店的柠檬不经意间映入眼帘。它那色彩、形状和芳香再次让其振奋，他买下柠檬，走进书店…。这是一部描写与病魔斗争的年轻人心理的作品。

たかせぶね
『高瀬舟』

いつの頃であつたか。多分江戸で白河樂翁公が政柄を執っていた寛政の頃でもあつただろう。知恩院の桜が入相の鐘に散る春の夕べに、これまで類のない、珍しい罪人が高瀬舟に乗せられた。

それは名を喜助といつて、三十歳ばかりになる、住所不定の男である。もとより牢屋敷に呼び出されるような親類はないので、舟にもただ一人で乗った。護送を命ぜられて、いつしょに舟に乗り込んだ同心羽田庄兵衛は、ただ喜助が弟殺しの罪人だということだけを聞いていた。さて牢屋敷から桟橋まで連れて来る間に、この瘦肉の、色の青白い喜助の様子を見るに、いかにも神妙に、いかにもおとなしく、自分をば公儀の役人として敬つて、何事につけても逆らわぬようにしている。しかもそれが、罪人の間に往々見受けれるような、温順を装つて権勢に媚びる態度ではない。庄兵衛は不思議に思った。そして舟に乗つてからも、單に役目の表で見張つているばかりでなく、絶えず喜助の举动に、細かい注意をしていた。

作品紹介

喜助是一名杀害了弟弟的家伙，被押解上了沿高瀬川顺流而下运送京都犯人流放至远岛的囚船。押解员羽田庄兵卫对于喜助满面喜悦的样子觉得难以理解，便询问其缘由。该作品是以人的欲望与安乐死的是非为主题的小说。

附录